

井野達也氏が全国 1 位に輝く

冬季国体のバイアスロン スプリント競技で優勝！

2月12日に秋田県で行われた第86回冬季国体のバイアスロン スプリント競技で阿蘇市出身の井野達也さん(44歳、鷲の石)が優勝しました。この競技はスキー板で4.5kmを滑走し、その間に伏射5発と立射5発の2回射撃を行いながらタイムを競う競技です。前回、大会運営側のアクシデントにより思うように結果が残せなかったという悔しさをバネに、地元の阿蘇を主な練習の場として訓練し、今大会で結果を残しました。息子の貴文さんも同競技の実力者。今後は主にコーチ兼選手として、選手の育成に力を入れていきたいとのことでした。



▲2月19日、結果報告のため、市役所に来庁されました。

熊本県農業コンクール新人王部門「優賞」

酪農 阿部寛樹・愛美さん

第47回熊本県農業コンクール大会(県、県内農業団体、熊日主催)表彰式が2月7日、熊本市で行われ、酪農と畜産(繁殖牛)を経営する阿部寛樹・愛美さんご夫妻(折戸)が、新人王(青年農業者)部門・「優賞」及び九州農政局長賞を受賞されました。

寛樹さんは大学で農業経営学を学び平成13年から就農。当初60頭だった搾乳牛を140頭まで増やし、繁殖牛も手がけています。また、阿蘇の農業活性化にも情熱を注ぎ、修学旅行生の農業体験受け入れや、アイスクリームやバターづくりの催しも行っています。

今回の受賞について「農業が魅力ある産業となり、阿蘇に住む若者が増えるよう、これからも頑張っていきたい。」とお二人。「酪農は大変な仕事だけど大好きです」という奥さんとこれからも頑張ってください！



横浜F・Cが熊本でキャンプ

滞在期間中、阿蘇プリンスホテルに宿泊

昨年、サッカーのJ2リーグで優勝し、今年J1に昇格した横浜F・C(横浜フリエスポーツクラブ)が2月7日から17日まで熊本でキャンプを行いました。滞在中は練習を大津で行い、赤水の阿蘇プリンスホテルに宿泊しました。キャンプ初日の夜、佐藤市長が宿泊先を訪問し、阿蘇の特産品である「いちご」を選手の方々に差し入れました。横浜F・Cは元日本代表の三浦知良選手、久保竜彦選手、奥大介選手、山口素弘選手が在籍する今注目をあびているチームです。



▲選手たちを前に歓迎の挨拶をする佐藤市長



北中ギャラリーにお越しください！

阿蘇北中学校が習字や絵などの作品を展示中

阿蘇北中学校では、生徒たちの力作を地域の方々に見ていただきたいという願いと、地域社会との連携をもっと深めたいという思いのもと、内牧のショッピングセンター「コアラ」のご協力により、その一角で北中ギャラリーを開設しています。展示内容は、国語科の習字、美術科の絵、技術科の作品などです。ぜひ、お越しください。なお、展示期間は3月末までです。

虐待に対しての予防・防止・早期発見を

阿蘇市虐待防止等対策連絡協議会設立

2月15日、阿蘇市虐待防止等対策連絡協議会が設立し、第1回協議会が阿蘇市役所で開催されました。

協議会は、高齢者虐待・認知症・要保護児童・DV(ドメスティック・バイオレンス)・障害者虐待について、関係機関の連携により、虐待の予防・防止・早期発見を目的としています。協議会会長に人権擁護委員阿蘇協議会会長の笹原謙友さん、副会長に阿蘇市青少年健全育成市民会議会長の梅木康裕さんが選任されました。笹原会長より、「虐待の要因はさまざまどここの家庭でも起こりうる問題であり、予防・防止・早期発見・早急な通報体制を築けるようにしたい」との挨拶がありました。

※市民の皆さんも虐待を受けている疑いがある人を発見した場合は、早めに市役所へ通報されますようお願いいたします。

「家庭、地域の教育力を見直そう」をスローガンに

第1回 阿蘇市青少年健全育成推進大会が開催されました

阿蘇市青少年健全育成市民会議(梅木康裕会長)主催の第1回推進大会が、2月4日、一の宮就業改善センターで開催されました。今回の主題は「親の役割」。大会には保護者をはじめ地域から約120人が集い、半日にわたり熱心に意見を交わしました。

パネルディスカッション

テーマ 「父親、母親の家庭教育の役割を見直す」

コーディネーター 猿渡憲治さん(国立阿蘇青少年交流の家所長)

パネリスト 日吉教育長、福島区長会長、山室由美さん(PTA代表)、山本千登美さん(子ども会代表)

主な内容として・・・

日吉教育長は、子どもは親の行動を見て育つので大人が言動を大事に行うこと、また、子どものモラルを高めるため愛情を持って接することを。福島区長会長は、地域での異年齢間交流や手伝いの奨励、何があっても起き上がる強い子どもに育てることを。

山室さんと山本さんは、子どもの目線に立ち会話のある家庭づくり、子どもの悩みなどを聞いてあげる姿勢の大切さを自身の体験を交えて発表されました。



高校生トーク

テーマ 「高校生が望む大人社会とは」

参加者 阿蘇高校生徒会3人・阿蘇清峰高校生徒会3人

高校生が、親や大人に向けて意見を述べました。子どもにとって理想の大人とは…子どもの悩みを親身に聞き相談できる人、子どもの話を無視しないで理解してくれる人、良いことは褒め悪いところはきちんと叱ってくれる人。反対によくない大人とは…子どもには挨拶をしなさいというのに大人の方がしてない、人には親切にというが電車やバスでお年寄りに席を譲っているのは学生ばかり、自分なりに頑張っているのに頑張れ頑張れという大人、歩きタバコやポイ捨てなどマナーの悪い人、えこひいきする人などでした。

「ばんごはん かぞくのえがおが ごちそうだ」

親子で明るい家庭づくり標語コンクール 最優秀賞 坂梨小1年の高木航士くんの作品

昨年12月に募集した標語コンクール表彰式が今大会でありました。約500通の応募の中で14人が入賞し、梅木会長から表彰状と記念品が手渡されました。なお作品は公共施設に展示されます。

まちのわだい

全国大会出場おめでとう！選手の皆さんのご健闘をお祈りします

JOCジュニアオリンピックカップ 第3回都道府県対抗全日本中学生ソフトボール大会

女子ソフトボール

野中吏沙さん(一の宮中2年)、岩本真以子さん(一の宮中2年)
※熊本県の選拔選手として出場
期日 3月24日～28日 場所 静岡県島田市



野中さん



岩本さん

第25回全国高等学校ソフトボール選抜大会

女子ソフトボール

蔵原優樹さん(八代東高校2年、一の宮中出身)
笹原碧紗さん(" 1年、一の宮中出身)
期日 3月17日～20日 場所 香川県坂出市



蔵原さん



笹原さん

平成18年度文部科学大臣旗争奪 第1回はまなす杯全国中学生空手道選抜大会

空手道

村上裕樹さん(阿蘇北中2年)
※個人組手に出場
期日 3月28日～30日
場所 北海道北広島市



第29回全国高等学校柔道選手権大会

女子柔道

熊本県代表 阿蘇高校・団体戦
先峰 井上愛耶香さん(2年 52kg級)
中堅 山本小百合さん(1年 63kg級)
大将 緒方亜香里さん(1年 無差別級)
期日 3月21日 場所 東京都日本武道館



緒方さん 山本さん 井上さん

第26回全国高等学校空手道選抜大会

空手道

井上淳也さん(九州学院高校2年、阿蘇中出身)
※個人組手、団体組手に出場
期日 3月25日～27日 場所 和歌山県



第30回目の開催を迎えた

坂梨校区対抗駅伝

坂梨地区で新春恒例の駅伝大会が2月18日開催されました。この駅伝は、住民の健康増進や親睦、地区活性のため毎年行われているもので、今年30回目を迎えました。開会式で高木彩弥さんによる選手宣誓の後、第一走者9人がスタート。全地区を回る14区間のコースでタスキ渡しが行われ沿道の応援も大変盛り上がりしました。また、競技中、中継車を走らせ、公民館前のモニターに駅伝の様子を映しだす熱の入れようでした。



新しい赤水公民館が完成

地域の交流の場として多目的利用されることを期待

2月5日、赤水公民館の落成式が行われ、多くの地域の方々が参加しました。式では、YMCA赤水保育園の和太鼓の演奏が花を添え、西村清光区長より「児童の学習・交流の場や生涯学習の場、災害時の避難所などに利用してもらい、公民館を核とした地域にしたい」と挨拶されました。

場所は、国道57号線沿いにある赤水神社の隣です。



◀建築面積616㎡で集会室(ステージ・控え室付の多目的ホール)、和室、会議室、調理実習室、シャワールーム、事務室、児童談話・図書室を完備。



生涯けんこう栄養教室修了式



51人が受講修め

平成18年度の生涯けんこう栄養教室修了式が2月21日、一の宮保健センターで行われ、今年度は、昨年よりやや多い51人が一年間の受講を終えました。この教室は市が主催し、運動・栄養・休養の健康づくりの3本柱を基本に学習するもので、年間10回の教室が実施されます。

修了式では、佐藤市長から修了証書が渡され、その後、食生活改善推進員協議会の森会長が栄養の大切さと今後、ここで培った知識を生かし食生活改善推進員協議会に加入し頑張ってもらいたいと来賓挨拶。最後に修了者を代表して吉川一誠さん(内牧2区)が「これまで学習したことを家庭に持ち帰り台所で利用していきたいと思います」と謝辞。

吉川さんをはじめ男性の参加が多かったこともうれしい一年でした。

※来年の募集内容は4月号の広報誌に掲載します。

街並みの景観をきれいに！

商店街等景観整備事業で地域の魅力アップ

阿蘇市では、商店街や地域等の景観整備を行い、来訪者に地域の一体感を感じてもらうことで安らぎを与え、時間を楽しめる空間づくりを推進することを目的に、商店街等景観整備事業を実施しています。今年度、景観整備にご協力いただいた団体は以下のとおりです。

青少年育成町民会議…仙酔峡入口付近にサルビア等の花を植栽。

阿蘇町商工会…市内ポケットパーク及び主要観光施設8ヶ所にペチュニア等の花及び桜を植栽。

㈱まちづくり阿蘇一の宮…宮の馬場商店街及び、宮地駅前「藤屋」にモミジ等の植栽。

阿蘇一の宮門前町会…やまなみ通り旧松島屋前にコナラ等の木を植栽。

“ …九電跡地に張芝及びモミジ等の木を植栽。



▲宮地駅前の藤屋近くを整備した㈱まちづくり阿蘇一の宮の皆さん。水基も作り、宮地駅で降車した観光客をもてなす工夫をしています。

NTTから、耳の不自由な方へ

いざというときに役立つ「電話お願い手帳」



NTT西日本が、耳の日(3月3日)を前にした2月21日、耳の不自由な方が突然具合が悪くなるなど、困ったときに役立つ「電話お願い手帳」120冊を寄贈。阿蘇営業所長 西本友春氏が市役所を訪れ、市長に手渡されました。手帳には緊急時に必要な用語が記載されており、困ったときにこれを広げて人に見せ伝えるというものです。

阿蘇市役所、内牧支所、波野支所の福祉係に置いてありますので、必要な方は、ぜひご利用ください。

世界のギタリスト 中川イサト氏・岸部眞明氏

阿蘇の人たちへ演奏贈る

2月2・3日行われた、阿蘇青少年交流の家主催のアコースティックギターセミナーで、ギター講師として招かれた中川イサト・岸部眞明さんが、4日、阿蘇の皆さんへと無料でコンサートを開かれました。中川イサトさんは世界で活躍中のギタリストとあってセミナーは全国から受講生が集まる盛況ぶり。コンサートでは会場中が二人の演奏に酔いしれる中、中川氏が「各地を回るが阿蘇が一番いい所。ぜひ、阿蘇で世界のギタリストを集めたコンサートをやりたい」と話され、さらに会場は割れんばかりの拍手で盛り上がりしました。

